

# 第6弾『絵のあるまちづくり』

## 「作業風景」～大人も子供も～

**目的** 地域の皆さんといっしょに公共施設の壁面などを活用し、絵を描くことで、地域のこどもたちに景観を「守る心」、「育てる心」を養ってもらい、景観保全、落書き防止などに結び付ける。

**主催** 景観市民会議「景観人の集い」

**共催** 府営要池住宅自治会

**実施日** 平成26年9月16日（火）  
～10月18日（土）

**場所** 泉大津市要池住宅 東側壁面約80m、南側駐車場部分約10m

※この活動で使用した塗料は、日本ペイント販売株式会社から寄贈いただき、その他の経費は、深喜人材育成基金を活用しております。



●まずは、洗浄と下塗りをしして落書きを消します。

大分、出来上がってきました。



東側と南側壁面合せて約90m!!

要池住宅

要池団地東 交差点

国道26号

作業前

国道26号

今回で6回目を迎えるこの取組みは、泉大津市の入口となる国道26号に面する府営要池住宅の外壁約90mをキャンバスに、府営要池住宅自治会とこども会の皆さんとで長大な並木通を出現させました。

泉州地域を縦断する主要幹線道路である国道26号と、JR和泉府中駅から泉大津側に向かう交差点となるこの場所は、今まで、落書きが多く問題視されてきましたが、これからは通行される皆さんがホッとする様に、緑の並木道や手をつないだこども達を描いています。

壁画デザインは「緑豊かな景観が、こども達の未来へ繋がっていくように」という思いを込めて、ひと月あまりの期間をかけて描きました。落書きだらけだったブロック塀が泉大津市内外に発信できる景観スポットへと生まれ変わりましたので、ぜひご覧ください。

大ショック！でも、気持ちを切り替えて、リトライ！！



一度、完成した壁面に落書きされてしまった！・・・なんて日だ！

<^`>

落書きが再び、並木に塗り替えられました。

制作風景を見て通る人たちから、「キレイやね、頑張ってるね」と激励の言葉

♪この～木  
ナンの木、  
りんごの木～♪



おーつくん いずみちゃん

日差しが強い、暑い日もありましたが、こどもも大人も頑張りました

完成！！



南側 10m

東側 80m

並木道

景観人と府営要池住宅自治会・こども会の皆さん

